

0490 | 演劇空間論

4 単位 (通信授業 4 単位)

牧野良三教授

授業の概要と目標

古代ギリシャを源流とする演劇の流れと、それを上演・観賞する劇場空間の関係を、美術的視点から比較検討して、演劇及び演出された空間の特質を考察する。それによって、非日常的な祝祭空間への理解と認識を深めることになり、空間における演出の役割、造形的演出の具体的な手法、舞台美術や舞台照明・映像等の概要も把握してもらおう。

課題の概要

○通信授業課題 1

「生活の中の祝祭性について考察する」

日常生活の中でメモリアルな行事や慣習を通して祝祭の役割を考える。レポート 1200 字以上、1500 字程度。

○通信授業課題 2

「劇場—演ずるための場について考察する」

身近にある劇場・ホールが日常の生活とどのように結びついているか考える。

あるいは実演や祭事の実例を挙げて生活の中での役割について考察する。レポート 1200 字以上、1500 字程度。

○通信授業課題 3

「舞台や都市空間における光の演出効果を考察する」

自然光や人工照明は、その使い方によって日常的な風景や事物に新たなイメージを表出する。その具体的事例と効果について説明する。レポート 1200 字以上、1500 字程度及びスケッチ又は写真を添付する。

○通信授業課題 4

「実際に観た演劇や芸能、映画・TV の作品の空間と演出について考察する」

単なる作品批評ではなく、その成立背景やテーマを浮き彫りにする演出手法などを説明する。レポート 1200 字以上、1500 字程度。

* 課題については学習指導書『造形文化科目・教職に関する科目 平成 29 年度』を必ず参照すること。

授業計画

[通信授業]

教科書の目次より。

第 1 章と第 2 章「演劇空間の理念と移り変り」……………課題 1 の参考。

第 3 章と第 4 章と第 5 章「舞台美術と演劇空間と劇場の構造」……………課題 2 の参考。

第 6 章「舞台照明」

第 7 章「舞台衣装」

第 8 章「舞台化粧」

第 9 章「設計」

第 10 章「音響」

第 11 章「映像空間」

第 12 章「演劇の境界領域」結び

……………課題 3 の参考。

光と空間の手掛りをさがす。

……………課題 4 の参考。

実際の作品を観賞する。

成績評価の方法

◎科目試験

教科書の内容を中心に出题。

履修条件及び履修年次

[履修年次] 1～4 年次

[履修条件] なし

[備考] 履修年次は問わない。

スペースデザインコース進学希望者は、1～2 年次に履修することが望ましい。

教材等

教科書：小石新八『演劇空間論』（武蔵野美術大学出版局 2002 年）

学習指導書：『造形文化科目・教職に関する科目 平成 29 年度』

（武蔵野美術大学造形学部通信教育課程 2017 年）

その他

教科書の他に、演劇、劇場等に関する参考書、雑誌は多数あるので、適宜に選択してほしい。TV や舞台公演も教材である。

日常生活の中で、様々な演劇的状况（祭事・イベントも含む）を注目し、様々な演出された空間を発見してほしい。